

報道関係各位

独マイヤー・ヴェルフト社、
ダッソー・システムズの
3DEXPERIENCE プラットフォームで
初めて設計した豪華客船の建造に着手

- クルーズ船を手掛ける大手造船会社が設計と建造の作業効率を高めるために **3DEXPERIENCE** プラットフォームの活用を拡大
- 統合されたオープンなデジタルプラットフォームが、マイヤー・ヴェルフト社の設計プロセスを自動化し、各拠点と関連分野全体をまたぐエンジニアリングと連携を実現
- 造船業に長期的な価値をもたらす次世代ソリューションの開発に、これまでのマイヤー・ヴェルフト社とダッソー・システムズのパートナーシップを強化

※本リリースは、仏ヴェリジー=ヴィラクブレーにて現地時間 2021年10月1日に発表したリリースの日本語参考訳です。

[ダッソー・システムズ](#) (Euronext Paris: FR0014003TT8, DSY.PA) は本日、クルーズ船を手掛けるドイツの造船大手、[マイヤー・ヴェルフト社](#)が、[3DEXPERIENCE プラットフォーム](#)で初めて設計した豪華客船の建造に着手したとともに、姉妹船のエンジニアリングも3DEXPERIENCE プラットフォームを使って進行中であることを発表しました。マイヤー・ヴェルフト社は、ダッソー・システムズの製品を長年活用してきており、今後のプロジェクトも視野に入れた設計効率の向上と工期短縮のために3DEXPERIENCE プラットフォームの活用範囲を拡大しました。

2022年に引き渡し予定のこの豪華客船は、総登録トン数144,000トン、客室数1,250室の旅客収容能力を備え、燃料には環境に優しい液化天然ガスを採用しています。競争の激しい造船業の市場では、こうした最先端の船舶を効率的に設計して引き渡すことが、極めて重要になります。

マイヤー・ヴェルフト社は、最も革新的なクルーズ船を効率的に設計し、期日どおりに引き渡

すことを目標に掲げています。その達成に向けて、同社はこの度、3DEXPERIENCE プラットフォームを基盤にしたインダストリー・ソリューション・エクスペリエンス、[デザイン・フォー・シー](#)と[オプティマイズド・プロダクション・フォー・シー](#)を採用することで、自社のエンジニアリング、プロダクト・ライフサイクル・マネージメント（PLM）、自動生成成果物、製造などのユーザー機能を拡大しました。

さらに、3DEXPERIENCE プラットフォームのオープン性によって、マイヤー・ヴェルフト社は、拠点やサプライヤーが使用する古いデジタル設計ツールから生成されるプロジェクトデータを統合することもできます。こうした特性により、統一された統合型プラットフォームへの段階的な移行をスムーズに進めることができます。

マイヤー・ヴェルフト社の最高情報責任者であるポール・マイヤー博士は、次のように述べています。「3DEXPERIENCE プラットフォームの活用範囲の拡大は、革新的なクルーズ船の設計と建造をさらに効率化するという大きな目標の一部であり、拠点全体にわたるツールとプロセスの統一を目指しています。3DEXPERIENCE プラットフォームで初めて設計した船舶の建造が進行中、その実現に向けて、継続的にダッソー・システムズとのパートナーシップを強化していきます」

ダッソー・システムズの船舶・海洋業界担当バイス・プレジデントであるフランソワ＝グザヴィエ・デュメは、次のように述べています。「3DEXPERIENCE プラットフォームは、マイヤー・ヴェルフト社のような業界をリードする企業に、ビジネス変革と新たなカスタマー・エクスペリエンスの実現をもたらす唯一のプラットフォームです。このプラットフォームは既に数々の革新的な設計の中心を担っており、造船会社を含めて、お客様は下流工程で起こり得る製造の不具合、手戻り、遅延などを回避することができます。ダッソー・システムズは、マイヤー・ヴェルフト社と共に造船業に長期的な価値をもたらす次世代ソリューションを開発しています」

詳しくはこちら:

ダッソー・システムズの船舶・海洋業界向けインダストリー・ソリューション・エクスペリエンス

<https://ifwe.3ds.com/ja/marine-offshore>

ダッソー・システムズの 3DEXPERIENCE プラットフォーム、3D 設計ソフトウェア、3D デジタル・モックアップ、そしてプロダクト・ライフサイクル・マネージメント（PLM）ソリューション

<https://www.3ds.com/ja>

ダッソー・システムズとつながるソーシャル・アカウント

[Twitter](#) [Facebook](#) [LinkedIn](#) [YouTube](#)

(以上)

ダッソー・システムズについて

ダッソー・システムズは 3DEXPERIENCE カンパニーとして、人々の進歩を促す役割を担います。当社は持続可能なイノベーションの実現に向けて、企業や人々が利用する 3D のバーチャル コラボレーション環境を提供しています。当社のお客様は、3DEXPERIENCE プラットフォームとアプリケーションを使って現実世界のバーチャルツイン・エクスペリエンスを生み出し、さらなるイノベーション、学び、生産活動を追求しています。ダッソー・システムズ・グループは 140 カ国以上、あらゆる規模、業種の 29 万社以上のお客様に価値を提供します。より詳細な情報はホームページ、<https://www.3ds.com/ja>（日本語）、<https://www.3ds.com>（英語）をご参照ください。

3DEXPERIENCE、Compass アイコン、3DS ロゴ、CATIA、BIOVIA、GEOVIA、SOLIDWORKS、3DVIA、ENOVIA、NETVIBES、MEDIDATA、CENTRIC PLM、3DEXCITE、SIMULIA、DELMIA および IFWE は、アメリカ合衆国、またはその他の国における、ダッソー・システムズ（ヴェルサイユ商業登記所に登記番号 B 322 306 440 で登録された、フランスにおける欧州会社）またはその子会社の登録商標または商標です。